

# 学習課題(小学校5年生)



## 【国語】

### ◆「漢字の読み方と使い方」（教科書 124～125 ページ）」を学習します。

- (1) 124 ページ上段の四つの例文をノートや取組シートに写し、赤線の漢字の読み方を書きましょう。

興	キ	復	(例)
味	ョ	興	
	ウ	コ	
		ウ	

- (2) 124 ページ下段の□に取り組み、ノートや取組シートに書きましょう。また、2枚目のワークシートを使って、問題を作りましょう。
- (3) 125 ページ上段を読みましょう。次に、下段の10個の例文の読み方を確認しましょう。
- (4) 漢字辞典や国語辞典があれば、特別な読み方を集めて、ノートや取組シートに書きましょう。

### ◆「季節の言葉3 秋の夕暮れ（教科書 126～127 ページ）」を学習します。

- (1) 「秋」のどんなところが好きですか。ノートや取組シートに書きましょう。また、「夏」から変わったところも書きましょう。

- (2) 126 ページの「枕草子」の古文を音読しましょう。次に現代語訳と古文を読み比べて、表現や言葉が同じところを探しましょう。

- (3) 127 ページの秋に関わる言葉や俳句を読みましょう。国語辞典があれば、言葉の意味を調べましょう。

- (4) 自分が秋らしいと感じるものや様子を、「枕草子」の形式「秋は○○」をまねして現代語の文章に表し、ノートや取組シートに書きましょう。

(例)  
秋は読書。辺りが暗くなり、静けさを感じるころに明かりを消して、月の光で本を読むのは、心が落ち着くものだ。また、時には満月を見ながら、思いにふけるのも、いいものである。

### ◆新出漢字「妻」～「程」をノートや取組シートに練習します。

(読み方や筆順などは、教科書 289 ページに載っています。)

### ◆書写「筆順と字形（教科書 8～9 ページと 19 ページ）」を学習します。

- (1) 書写の教科書 8 ページの上段の□に当てはまる画数の数字を書きこみましょう。

- (2) 8 ページの下段の「たいせつ」を読んで、筆順と字形の関係について考えましょう。

- (3) 学習したことを生かして書きましょう。どちらか選んでもよいです。

① 9 ページの「成長」をお手本にして、毛筆で書きましょう。

② 19 ページの「筆順と字形」「筆順に注意する漢字」の漢字をえんぴつで書きましょう。

五年  
名字  
名前  
成長

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「漢字の読み方と使い方」では、漢字の複数の音や特別な読み方を身に付けることが大切になります。漢字辞典や国語辞典がある場合は、特別な読み方を探したり、クイズにしたりして、身の回りにある漢字を紹介してあげてください。
- ・「季節の言葉3 秋の夕暮れ」では、お子さんが感じる秋についての気づきに共感するなど、身の回りにある秋らしさを味わわせてあげてください。
- ・書写「筆順と字形」の学習では、先に書いた画が少し出ることが大切になります。正しい書き順を確認しながら、次の画につながるように書くことも伝えてあげてください。

